

21COE特別講演

「光合成研究からミトコンドリアDNA解析へ：
飛騨びとのルーツは本土縄文人」

住 斉 先生

筑波大学名誉教授

日時：3月9日(金)15:00～17:00

場所：理学部6号館571号室

呼吸は光合成の逆反応で、外から取り入れた酸素ガスで栄養物を酸化することにより生体エネルギーを得て炭酸ガスを捨てる機能である。それを行うミトコンドリアは人の細胞中にも存在する。ミトコンドリアは独自のDNAを持ち、その解析によりこの10年程の間に現世人類のルーツに関して革命的事実が明らかにされて来た。この解析を演者の郷里である飛騨に適用した結果、飛騨びとのルーツは、縄文人の代表たる本土型縄文人であり、弥生人がおよそ2500年前に朝鮮半島を経て大挙して日本に入ってくる前から日本にいた原日本人であることが判りつつある。

連絡先： 谷村吉隆（内線4017）
tanimura@kuchem.kyoto-u.ac.jp